

愛媛日独協会 公開講演会

2017年7月8日（土） 午後3時00分より

愛媛大学法文学部本館8階 大会議室 （松山市文京町3番）

愛媛大学の正門から真っ直ぐ入り、十字路の先の左手にある8階建ての建物の8階です

聴講無料です。会員外の出席を歓迎いたします。

- 松山大学法学部特任講師 伊藤 亮平 氏

「中世ドイツ歌謡ミンネザングの世界」

ミンネザングは12-13世紀の宮廷恋愛詩です。ミンネザングと言えば、ワーグナーの『タンホイザー』に登場する、タンホイザーやヴァルターを思い浮かべる方もおられるかもしれませんが。彼らは実際、どのような歌を歌っていたのでしょうか。ワーグナーの作品との比較を交えつつ、中世ドイツの豊かな歌謡の世界をご紹介します。

- 愛媛大学法文学部講師 野村 優子 氏

「芸術都市ベルリンとミュンヘン」

1989年の壁崩壊以後、ベルリンは現代アートの中心地として多くの芸術家を集めています。今ではアートと言えば「ベルリン」を思い浮かべますが、近代ドイツには「ミュンヘン」というもう一つの芸術都市がありました。ベルリンとミュンヘン、二つの都市と芸術の発展をたどりながら、ドイツ美術の魅力をお伝えします。

★★★★ 問い合わせ先 ★★★★★

790-8577

松山市文京町3番 愛媛大学法文学部人文社会学科

ドイツ言語文化専攻 野上さなみ研究室内

愛媛日独協会事務局 ☎ 089-927-9355

メール：nogami.sanami.mk@ehime-u.ac.jp